

「まちのすてきを見つけ隊 ③」

～四季小のちびっこ見守り隊！～

本単元で育成する資質・能力

課題発見力・思考力・判断力・表現力・主体性・自らへの自信

1 単元設定の理由

(1) 児童の実態から

本学年の児童は、これまで「まちのすてきを見つけ隊①」の学習で、地域のすてきな場所について調査・表現活動を行ってきた。児童は、小さい子から高齢者、ペットなどの生き物などの憩いの場所である公園をすてきな場所として取り上げ、植物の名前がついた四季が丘の8種類の公園のそれぞれのよさについて調査活動を行った。調査したことを、協働学習により新聞にまとめ、学年間でそれぞれの公園のよさを共有してきた。「まちのすてきを見つけ隊②」の学習では、児童の登下校を見守ってくださる地域の見守り隊を地域のすてきな人として取り上げ、インタビューを通して調査・表現活動を行ってきた。そこでは、地域や子どもたちのために尽くす地域の見守り隊の生き方や、ボランティアのすばらしさをリーフレット、ポスター、新聞、紙芝居などでまとめて2年生に発信してきた。しかし、これらの学んだことを生かし、四季が丘小学校がすてきな場所になっているのか、児童のためにボランティア活動が必要なところはどこかということ、主体性をもって調査し、実行するところまでは至っていない。

(2) 教師の願いから

単元の構想にあたっては、これまでの学習を振り返り、環境面で学校が安全で過ごしやすい場所になっているのか予想を立て、友だちと協働して調査・分析し、主体性をもって実行する力を伸ばしていきたいと考えた。

そこで本単元では、身近な四季が丘小学校の環境に目を向けさせることで、主体的に実行できる学習を設定した。思考ツールを活用して、清掃や整頓が必要なところはどこかを話し合ったり、心をつないでいくために挨拶はできているのか、休憩時間は楽しく安全に過ごしているか等を調査したりする活動を仕組んでいく。その結果を分析し、自らが四季が丘小学校の見守り隊となり、校内をよりすてきな場所にしていくために実行していけるようにしていきたい。

本単元を通して、四季が丘小学校に愛着をもつこと、地域や地域に貢献している人を誇りにもつことが、やがては地域を担う人材育成につながると考える。また、本単元は、地域の自然環境に目も向けた第4学年の「四季が丘環境調査隊①」の学習に発展していくものである。

(3) 『学び合い』の視点から

各教科での学び合いの場面では、活発な意見交流が見られ、意欲的に学習できるようになってきている。この学習を通して、友だちとかかわり合いながら調査・分析・実行することで自分の考えをより確かなものとし、自らへの自信へとつなげさせたい。

2 単元の目標

四季が丘小学校の様子について主体的に調査・分析し、友だちと共に四季小の見守り隊を実行することを通して、母校への愛着を高め、自己の生き方を考えることができる。

3 単元の評価規準

学習方法				自分自身	他者や社会
課題発見力	思考力	判断力	表現力	主体性	自らへの自信
対象と体験的にかかわる中で、課題を発見する。	目的に合わせて情報を収集し、比較したり関連付けたりしながら考える。	事実をもとに、自分の考えを結論付ける。	相手や目的に応じて伝えたいことを表現する。	自分の思いや願いの実現に向けて、行動する。	友達や地域の人々などのかかわりの中で、自己の学びの広がりや深まりに気づく。

4 本単元において育成しようとする資質能力とのかかわり

スキル	学習方法	課題発見力	①四季小の校内の環境に対して、体験的にかかわろうとしている。 ②収集した情報をもとに、四季小が過ごしやすい環境になるために自分たちができていることを考えている。
		思考力	①四季小の環境づくりに関連した情報を収集しようとしている。 ②収集した情報を思考ツールを活用し、整理・分析して考えている。
		判断力	①収集した情報から必要なものを判断している。 ②事実や根拠をもとに、四季小の環境について自分の考えを結論づけている。
		表現力	①相手や目的に応じて伝えたいことを表現する。 ②相手意識や目的意識をもって発表・発信している。
意欲態度	自分自身	主体性	①課題解決に向けて自分にできることに取り組んでいる。 ②学校の中で、さまざまな人とかかわりながら課題を解決しようとする。
価値観倫理観	他者や社会	自らへ自信	①活動を通して、四季小に愛着をもち大切にしようとする気持ちを持っている。 ②学習を振り返り、自己の学びの広がりや深まりに気づくことができている。

5 指導と評価の計画 (全20時間)

学習の過程	サイクル	主な学習内容【時間】	評価規準及び評価方法	
課題の設定	ふり返ろう！	<p>○これまでの学習を振り返り，四季小がすてきな場所になるように単元全体の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のすてきな場所やすてきな人について学んだことをふり返る。 ・四季が丘小がすてきな場所になっているか，自分たちがすてきな人になるためにどうすればよいか話し合う。 <p>【2時間】</p>	課題発見力	制作物による評価 (ワークシート)
情報の収集	四季のすてき	<p>○四季小すてき調査計画を立てる。 【4時間】(本時)</p> <p>○四季小すてき調査を行う。(時間外)</p>	思考力 主体性	制作物による評価 (ワークシート) 行動による評価 (行動観察)
整理・分析	(10)	<p>○調査記録を整理し分析する。 【4時間】</p>	判断力	観察・制作物による評価 (行動観察・ワークシート)
実行	出動！	<p>○四季小すてき調査から，四季小がすてきな場所になるようなボランティア活動の計画を立てる。 【5時間】</p> <p>○ボランティア活動を行う。(時間外)</p>	思考力 主体性	観察・制作物による評価 (行動観察・ワークシート)
まとめ 創造 表現	四季小の見守り	<p>○ボランティア活動を通して気づいたことや変容したことを全校に伝える準備を行う。 【4時間】</p> <p>○ボランティア活動を通して学んだことや伝えたいことを発信する。(時間外)</p>	表現力 主体性	観察・制作物による評価 (行動観察・ワークシート)
振り返り	守り隊 (10)	<p>○学習が有効だったか検証する。 【1時間】</p>	自らへの 自信	制作物による評価 (ワークシート)

6 本時の学習

(1) 本時の目標

グループごとに作成した四季が丘小学校のすてき調査計画を全体へ広げ、意見交換し調査計画を見直すことができる。

(2) 準備物 総合ファイル, ワークシート

(3) 本時の展開

過程	○児童の活動 ・ 予想される児童の反応	◆留意点
課題の設定	<p>1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</p> <p>④四季小すてき調査計画を話し合うことができる。</p>	◆環境面（清掃・整頓・あいさつ・安全・遊び）から調査計画を立ててきたことをおさえる。
情報の収集	<p>2 前時までに作成した四季小すてき調査計画をグループごとに発表する。</p> <p>○校庭や校内はきれいか調査グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草抜きが必要な場所と校内でゴミがたまりやすい場所を地図で表す。（予想は青色，結果は赤色鉛筆） <p>○トイレのスリッパの整頓調査グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大休憩，昼休憩の終わりにトイレのスリッパ点検を1週間する。（向き，そろっているか） <p>○気持ちのよいあいさつ調査グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちのよいあいさつはどんなあいさつか説明する。 ・気持ちのよい朝のあいさつができている学年を調べる。 <p>○ろう下安全歩行調査グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険箇所を予想し，どんな場所やどんな時間帯が危険なのか調べる。 <p>○仲良く安全に遊んでいるか調査グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼休憩の低学年の遊びの様子を調べる。（安全か，楽しそうか） ・遊びの様子をメモにとる。 	◆ワークシートに記入した四季小すてき調査計画を発表させる時，何のための調査なのかを伝えるように助言する。
整理分析	<p>3 調査内容や方法について意見交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出た意見から計画や点検表を見直す。 	◆作成した点検表や地図について意見交換させる。
振り返り	<p>4 本時の学習を振り返る。</p>	◆全体での話し合いを通じて感じたことをまとめさせる。

おおむね満足と判断する児童の姿

評価の観点：思考力

評価方法：ワークシートの記述から

他のグループの調査計画がよりよいものになるために意見をもてたり、自分のグループの調査計画を見直したりすることができる。

C 四季小すてき調査をグループの人と協力して1週間
続けて調べていきたいな。

◆児童の発言をもとに、次時の
活動につなげる。